

昭和女子大学

受験対策講座

【 英語 】

河合塾 英語科: 中島 健

【この講座の目的】

2024 年に実施された昭和女子大学・一般入学試験・A 日程・B 日程の問題の一部を用いて、昭和女子大学に入学を希望する皆さんに、2025 年度の昭和女子大学入試合格に向けての対策を説明します。

【全体の傾向】

1. 出題形式はすべてがマーク・センス方式です。60 分間で大問は 5 つ。そのうち長文読解問題が 3 つで、2024 年度では A 日程の第 3 問は約 440 語、第 4 問は本文が約 410 語、要約文が約 110 語、第 5 問は約 670 語、B 日程の第 3 問は約 600 語、第 4 問は本文が約 530 語、要約文が約 200 語、第 5 問は約 610 語の長さでした。第 3 問から第 5 問で読みこなす英文の量は約 1,610 語から 1,930 語でこれは前年度とほぼ同じ量になります。

ちなみに、2023 年度では A 日程の第 3 問は約 410 語、第 4 問は本文が約 450 語、要約文が約 160 語、第 5 問は約 690 語、B 日程の第 3 問は約 410 語、第 4 問は本文が約 590 語、要約文が 210 語、第 5 問は 590 語の長さでした。

過去を振り返ると、2022 年度では A 日程の第 3 問は約 480 語、第 4 問は本文が約 600 語、要約文が約 110 語、第 5 問は約 660 語、B 日程の第 3 問は約 470 語、第 4 問は本文が約 560 語、要約文が約 190 語、第 5 問は約 620 語の長さでした。2021 年度では A 日程の第 4 問は約 260 語、第 5 問は約 570 語、B 日程の第 4 問は約 280 語、第 5 問は約 600 語の長さでした。出題形式が 2022 年度から変化したため、2021 年度に比べて第 3 問から第 5 問の英文の量は、A 日程では約 830 語から 1,850 語、B 日程では約 880 語から 1,840 語と大幅に増えているように見えますが、全体の設問選択肢の文の量も含めると、前年度に比べて 600 語程度の増加で時間は異なりますが、共通テストの量から比べるとゆとりがある印象です。

長文を読みながら解答する問題が半分以上で、設問は A 日程、B 日程共に、第 3 問は空所補充の問題が、第 4 問は要約文作成の問題が、第 5 問は内容一致の問題が出題されました。ちなみに、第 1 問は短文の空所補充の問題で、文法や語法、熟語や単語の知識を問うものでした。第 2 問は 7.5 往復の対話文でした。

2. 設問数は、2024 年度では、2023 年度や 2022 年度と同じく、A 日程、B 日程ともに、第 1 問が 15 個、第 2 問が 6 個、第 3 問が 6 個、第 4 問が 6 個、第 5 問が 6 個の合計 39 個で、2021 年度、2020 年度、2019 年度の 42 個から 3 個減りました。

3. 難易度は、長文の第 3 問、第 4 問、第 5 問共に、共通テストレベルで、皆さんが高校の英語科の教科書で触れている英文とほぼ同じレベルです。試験時間(60 分)から考えて、ゆっくりあせらず読んで解答できると思います。とはいえ、あまりのんびりしてはいけません。第 3 問、第 4 問、第 5 問を合わせた語数は、概ね 1,600 語から 1,900 語前後です。第 3 問から第 5 問までの長文にかかる解答時間は、40 分から 45 分が目安でしょう。

第 1 問のいわゆる文法・語法・熟語・語彙問題は大学入試の標準レベルであり、努力が報われやすい問題と言えます。多くても即断即決で 7 分程度で片づけたいものです。第 2 問の会話文は、空所の前後の応答をていねいに考えれば解けるものが多く、時間も 8 分前後程度かけられると思います。第 3 問以降を 45 分くらいかけて欲しいと思います(10-15-20 が目標かな)。過去問題を解いてみて、自己点検での合格ラインは、概ね 7 割程度の 27 個以上の正答数を目指してほしいと思います。

【過年度の出題内容】

2024 年度では A 日程の第 3 問は約 440 語, 第 4 問は本文が約 410 語, 要約文が約 110 語, 第 5 問は約 670 語, B 日程の第 3 問は約 600 語, 第 4 問は本文が約 530 語, 要約文が約 200 語, 第 5 問は約 610 語の長さでした。

年度	第 1 問	第 2 問	第 3 問	第 4 問	第 5 問
2024 A 日程	空所補充 15	会話文 6 7.5 往復	長文読解 6 440 語	長文読解 6 520 語(要約文含む)	長文読解 6 670 語
B 日程	空所補充 15	会話文 6 7.5 往復	長文読解 6 600 語	長文読解 6 730 語(要約文含む)	長文読解 6 610 語

年度	第 1 問	第 2 問	第 3 問	第 4 問	第 5 問
2023 A 日程	空所補充 15	会話文 6 8 往復	長文読解 6 410 語	長文読解 6 610 語(要約文含む)	長文読解 6 690 語
B 日程	空所補充 15	会話文 6 11 往復	長文読解 6 410 語	長文読解 6 800 語(要約文含む)	長文読解 6 590 語

年度	第 1 問	第 2 問	第 3 問	第 4 問	第 5 問
2022 A 日程	空所補充 15	会話文 6 9.5 往復	長文読解 6 480 語	長文読解 6 710 語(要約文含む)	長文読解 6 660 語
B 日程	空所補充 15	会話文 6 8.5 往復	長文読解 6 470 語	長文読解 6 750 語(要約文含む)	長文読解 6 620 語

【長文読解問題の特徴—第3問・第4問・第5問】

段落ごとに解いて行こう!

長い文章に臆してはいけません。1つ1つの段落を取ってみれば、実はそんなに長くない。1つの段落を読んで、設問を順番通りに解いて行けばよい。時間配分は第3問と第4問と第5問を合わせて40分から45分はかけられる。

設問は、基本的には①空所補充問題、②要約文完成問題、③本文に書かれている内容を理解しているかどうかを問うものの3種類である。

①空所補充問題は、本学では2024年度も第1問でも出題されているが、長文の中だと苦手意識を持つ人が多い。しかし、長文の中では前後関係や論理関係という強い味方がいることに気づいて欲しい。空所の前後の形を正しく認識した上で、さらに意味の上で適切なものを選んでいけばよいのだ。2024年の出題を例にとる。

▼昭和女子大学 A 日程 第3問 2024年

(第1部)次の文章が完成するように、22～23に入る最も適切なものをA～Dの中から選び、解答欄のその記号をマークしなさい。

過去問題集のA日程の第3問第1段落(Why would で始まる)を参照してください。

☞ 空所22までの文には、「なぜ人は自分の死を装うのだろうか。想定される様々な理由がある。犯罪者の例では、死んでいると信じられることへの利点には、法執行機関の手から逃れるということが含まれている」とある。また、空所22の直前は as police will とある。助動詞の後ろであるから、選択肢A～Dの形はすべて条件を満たしている。

☞ しかし、空所22の直後の they consider no longer alive という構造から、選択肢Aの seeking、Bの in、Cの upon の後ろに「SV構造」は続かないことから、答えはあっさりDで決まる。空所22を含む文は、「警察がもはや生きているとは考えない容疑者を探そうとしないので」という意味になる。

☞ 空所23を含む文には、「他の理由としては、生命保険をもらうことや、どうでもよい対人関係空所23ことすらあるかもしれない」とある。選択肢は以下の通りで、意味の通るものはBしかないと分かる。

- A. (どうでもよい対人関係)についていっそう理解する
- B. (どうでもよい対人関係)から自分を切り離す
- C. (どうでもよい対人関係)についてのデータを解釈する
- D. (どうでもよい対人関係)にもっと積極的に関わること

②や③に関わる内容理解の設問は、概ねリード文付きのものなので、本文の該当箇所を見つけやすいものになっている。**先に設問に目を通し、リード文を確認の上、段落ごとに解いていけばいい。**選択肢もあまり紛らわしいものはなく、また、長文の内容は概して具体的内容が多いので、比較的読みやすいと思われる。長文の量は全部で500～700 words 近くあり、たいへんなようだが、1 分間に 100～110 語程度のスピードで英文を正確に読む力は本学を目指す生徒にとってはクリアして当然のレベルである。

【文法問題の特徴－第1問】

昭和女子大学の空所補充選択問題の特徴は、高校生としては必須の文法・語法・語彙の項目を問う、基本的から標準的なレベルの頻出問題が多く対策はしやすいと思われる。また、具体的な問題としては、読むための英文法を意識した出題や基本的な語いの問題が中心である。読むための英文法とは、英語の基本構造である「主語→動詞」に重点をおいた問題である。本番では15 個を7分から8分で即断即決で片づけて欲しい。できれば第2問と合わせて、15分前後で終わるのが目標である。

例えば、以下の問題を見てみよう。

▼昭和女子大学 A 日程 第1問 2024年

下の各文の空所に入る最も適切なものを、それぞれ A～D の中から一つ選び、解答欄のその記号をマークしなさい。

過去問題集の A 日程の第1問 1, 2, 3 を参照してください。

- ☞ 第1問1 は空所の前の *it was only recently* から、強調構文の語順であると判断する。
- ☞ 第1問2 は文意から、「観光客が時間を節約するよう作られたウェブサイト」と判断する。
- ☞ 第1問3 は「健康な食事をとることや運動に加えて」としないと文意が通らない。

▼昭和女子大学 B 日程 第1問 2024年

下の各文の空所に入る最も適切なものを、それぞれ A～D の中から一つ選び、解答欄のその記号をマークしなさい。

過去問題集の B 日程の第1問 1, 2, 3 を参照してください。

- ☞ 第1問1 は、重要動詞の意味を聞いている。「集中力を維持する」となる。
- ☞ 第1問2 は、*end up doing* 「結局…してしまう」という形が文意に合う。
- ☞ 第1問3 は、空所の後ろが〈目的語＋*from doing*〉という形になっていることから、*prohibiting* を選択する。*prohibit O from doing* という形で「O が…することを禁止する」という意味。

【会話文問題の特徴—第2問】

Nice to meet you.「初めまして。よろしく」といった会話の定形表現を覚えていることは大前提ですが、最近の多くの大学の入試問題の会話文にあるように、本学では TPO を踏まえた発言を選択するものがほとんどです。ポイントとしては、相手の応答に注意し、前後とつながる発言を選ぶということ。これも過去問題を通して丁寧に練習することが大事です。とはいえ、正確な文法や語法の知識がないと、相手の発言や、ダミー選択肢の排除ができません。本番では 5 分から 7 分で片づけることが目標です。

▼昭和女子大学 A 日程 第2問 2024 年

次の対話が成立するように、空所 16, 17 に入る最も適切なものを A~D の中から選び、解答欄のその記号をマークしなさい。

過去問題集の A 日程の第2問(Andy: What do you think ... で始まる)を参照してください。

い。

- ☞ 空所 16 の前では、Jane が Andy の問いに答えてパンが一番一般的な食べ物であると答えている。しかし、Andy が空所 16 の後ろで、「でも世界中の皆が食べている物を考えると、その答えはコメなんだ」と答えている。選択肢 C を選ぶと、「その通りだが…」と後ろの発言に続く。
- ☞ 空所 17 の前では、Andy が「平均的なアジア人は年に 135kg のコメを食べているんだ」とある。それに対して、Jane は Wow! と驚いている。また、空所 17 の後ろは I would have guessed という形が続いている。ここでも、意味の通るものを選択肢の中から決めることになる。

【長文読解問題の特徴—第3問・第4問・第5問】

段落ごとに解いて行こう!

長い文章に臆してはいけない。1 つ 1 つの段落を取ってみれば、実はそんなに長くない。1 つの段落を読んで、設問を順番通りに解いて行けばよい。時間配分は第3問と第4問と第5問を合わせて 40 分から 45 分はかけられる。

設問は、基本的には①空所補充問題、②本文に書かれている内容を理解しているかどうかを問うものの 2 種類である。

①空所補充問題は、本学では 2024 年度は第1問で出題されているが、長文の中だと苦手意識を持つ人が多い。しかし、長文の中では前後関係という強い味方がいることに気づいて欲しい。空所の前後の形を正しく認識した上で、さらに意味の上で適切なものを選んでいけばよいのだ。

②内容理解の設問は、概ねリード文付きのものなので、本文の該当箇所を見つけやすいものになっている。先に設問に目を通し、リード文を確認の上、段落ごとに解いていけばいい。選択肢もあまり紛らわしいものはなく、また、長文の内容は概して具体的内容が多いので、比較的読みやすいと思われる。長文の量は全部で 400~800 words 近くあり、たいへんなようだが、1 分間に 100~110 語程度のスピードで英文を正確に読む力は本学を目指す生徒にとってはクリアして当然のレベルである。

▼昭和女子大学 B 日程 第 5 問 2024 年

次の文章を読み、その内容に基づいて 34 の英文を完成させるために最も適切なものを A～D の中から選び、解答欄のその記号をマークしなさい。

過去問題集の B 日程の第 5 問第 2 段落(Historically, gold has been ... で始まる)と問 34 を参照してください。

- ☞ まずは問 34 の確認をする。「宝飾品を作るために金が用いられるのは…だからだ」とある。
- ☞ 第 2 段落では金が古くから人間にとって価値があるものを認められてきたことが書かれている。①文では、その証拠として東欧で発見されたものは 6,000 年前に遡るとあり、②文では also から古代エジプトもそうだということが分かる。③文が導入となって④文から、金が宝飾品として愛されてきた理由が書かれている。④文には加工のしやすさが、⑤文は錆に強いと書かれている。

【要約文完成問題の特徴—第 4 問】

先に要約文を見て、そこからキーワードを拾って、本文の該当箇所を探すのが効率の良いやり方である。

▼昭和女子大学 B 日程 第 4 問 2024 年

次の文章を読み、その内容に基づいて要約を完成させなさい。要約を完成させるために、最も適切なものを単語リスト(A～O)の中から選び、解答欄 28 ～ 33 のその記号をマークしなさい。同じ単語を 2 回使用することはできません。

過去問題集の B 日程の第 4 問の Summary「要約文」を参照してください。

- ☞ 先に要約文を見てしまうことも解き方のポイントである。女子高生の制服についての話であるが、例えば空所 28 は、They 空所 28 that wearing skirts was uncomfortable とある。
- ☞ 本学の第 4 問の空所補充の解答のポイントとして、選択肢を品詞によって分けると答えが絞りやすくなることに注意して欲しい。空所 28 は明らかに動詞が入り、選択肢の中の動詞は A. play D. disagreed E. discriminate I. enable J. argued K. accept とあるが、後ろの形に注目すれば that-節を後続できる選択肢は実は 1 つしかない。また、時制を考えてもここでは、過去形しかないことも判断のポイントになる。

- ☞ 第 4 問は、先に要約文を見て、本文の該当箇所を探すことが時短のポイントであるが、同時に空所補充問題の解き方の原則である、空所の後ろの語順や形に注目することもたいへん重要である。